

コロニアルグラッサ



木目の美しさがスマートに映える横一文字葺。



GLASSA Coating

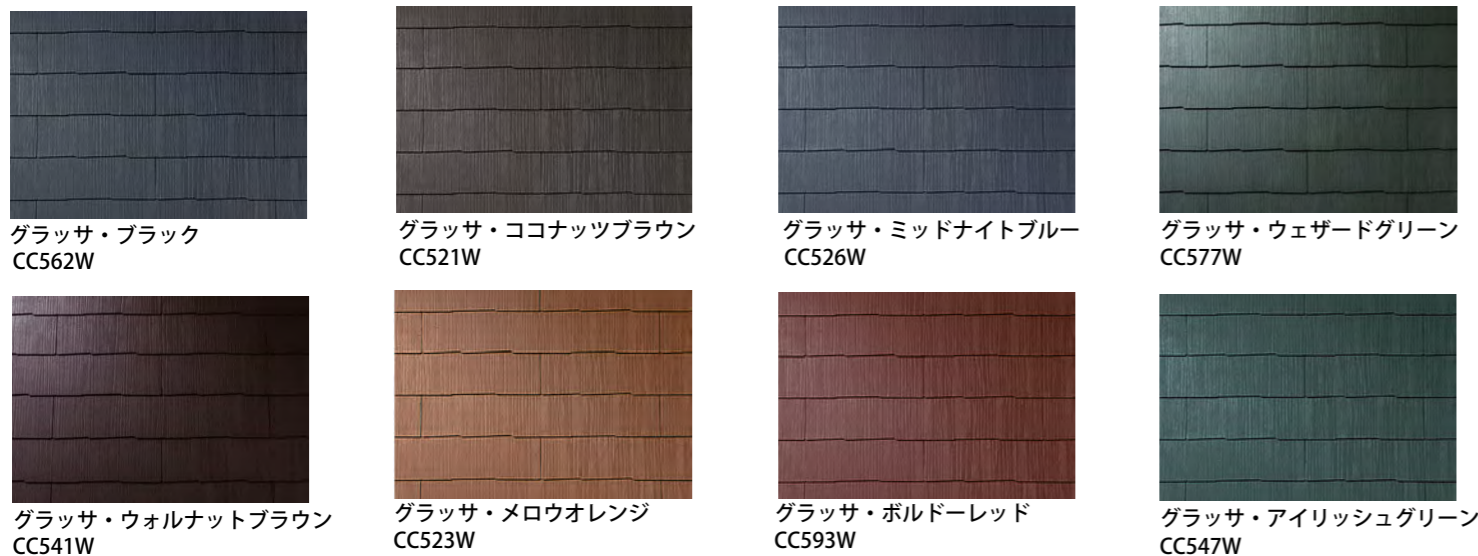
一般名称
平形屋根用スレート⑦5.2 (一文字)

不燃材料認定番号
NM-9567

屋根30分耐火構造
FP030RF-9082 (硬質木片セメント板18mm以上)

形状図
◎ 本体 5.2mm厚

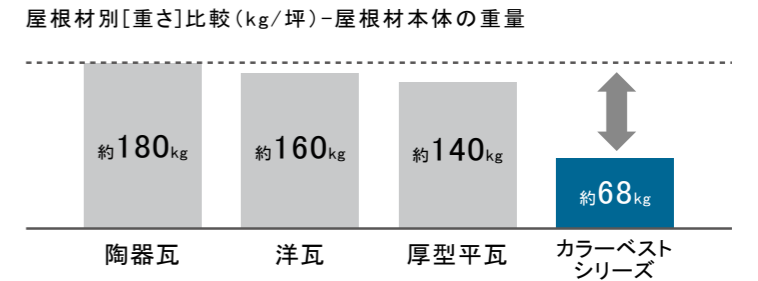
カラーバリエーション



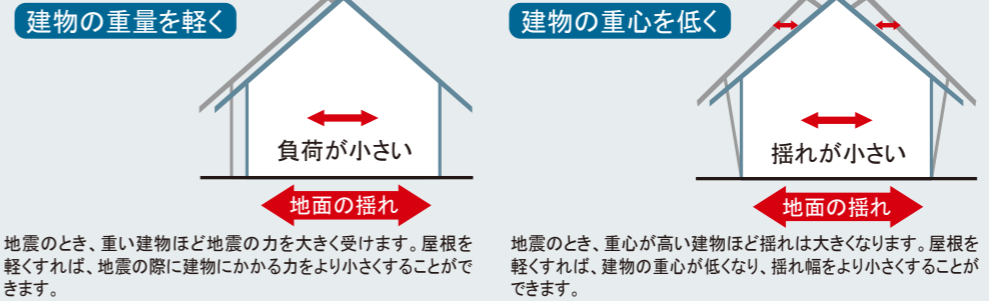
※印刷と実物では色が異なります。現物の商品サンプルなどでお確かめ下さい。

屋根を軽くすることで、地震の揺れを軽減。

地震大国と呼ばれる日本の暮らしにおいて、住まいの耐震化は非常に重要な課題。一般的に建物の揺れを軽減するは、建物の重量を軽く、重心を低くすることが有効とされています。KMEW屋根材は全商品、重量が陶器瓦の1/2以下の「軽い屋根」。万一の地震にも暮らしの安心を守ります。



地震に有効な「軽い屋根」のメカニズム



KMEWがご提案する「軽い屋根.com」

屋根を軽く揺れを小さく。
屋根で減震
by KMEW 屋根材

軽い屋根による減震効果。そのメカニズムや施工例などを紹介したホームページを開設しています。
<http://www.karuiyane.com/>

紫外線に強い無機系塗膜「グラッサコート」が色あせを防ぐ

屋根材は年月が経つほど紫外線の影響で次第に色あせてきます。コロニアルグラッサには紫外線に強い無機系塗膜・グラッサコートが施されていますので、長い年月を経てもその美しさを損ないません。

■ KMEW屋根材の構造(イメージ図)

無機化樹脂層 基材 無機彩石

無機の3層化樹脂構造で釉薬瓦並の耐候性を実現

● 無機塗料の分子構造モデル(シロキサン結合)

紫外線エネルギー 398kJ/mol (キロジュールパーモル)

結合エネルギー 432kJ/mol (キロジュールパーモル)

結びつきが強いため、紫外線のエネルギーに攻撃されても結合が切れない。

30年相当経過しても色あせは目立たない

グラッサコーティングだから30年相当経過しても色あせがほとんど目立ちません。(超促進耐候性試験結果)

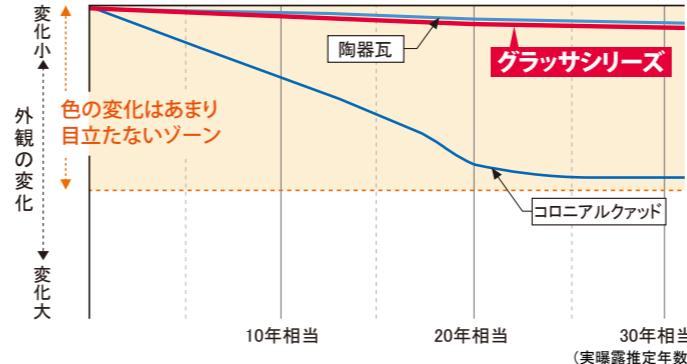


長期経年相当の試験でも色変化の少なさを確認。

KMEW屋根材は長い歳月を経ても色あせが目立たず、美しい発色や光沢をキープ。住宅のロングライフ化という時代の要求にこたえます。

超促進耐候性試験結果

超促進耐候性試験とは... 紫外線照射と散水を組み合わせた試験で、短期間で長期の耐候性を調べる試験です。(超促進耐候性試験) (経年変化のイメージです)



維持管理費の比較

〈モデルケース〉
屋根材のメンテナンス比較のため、屋根面積100m²の2階建て住宅を基準に算出したものを図示しています。
このメンテナンス比較は、お客様がメンテナンス計画を立てる際、目安にされるための弊社のご提案です。メンテナンスコスト、時期および内容を保証するものではありません。建物の形状や仕様等によって異なります。

新築時	築後約5~10年後 メンテナンス1回目	さらに約5~10年後 メンテナンス2回目	
コロニアルクアッド	再塗装※ ¥	再塗装※ ¥	メンテナンストータル ¥
グラッサシリーズ	点検と部分補修 ¥	点検と部分補修 ¥	メンテナンストータル ¥